



# 日本語学会

The Society for Japanese Linguistics

## 2021年度 春季大会

2021年5月15日(土)・16日(日) オンライン開催

5月15日(土)

口頭発表		A会場 (Zoom1)		B会場 (Zoom2)		C会場 (Zoom3)	
司会(補助)		安部 朋世 (江口 正)		櫻井 豪人 (三井 はるみ)		竹田 晃子 (高田 三枝子)	
ホスト		堤 智昭		八木下 孝雄		林 直樹	
セッション1	10:00   10:40	A-1	「ね」の機能再考 —「矛盾の常在性」の観点から—  倭 一	B-1	女性的終助詞に見られる女性性の定量的検証 —「かしら、のよ／ね、わよ／ね」の使用を対象に—  賈 伊明	C-1	方言談話における対称詞と指示詞系 フィラー—大分県の談話を中心に—  山本 空
	10:50   11:30	A-2	現代語における感情・評価の「ガ」  清水 泰行	B-2	『現代日本語書き言葉均衡コーパス』 書籍サンプルの読み時間の分析  浅原 正幸, 加藤 祥	C-2	日本語諸方言におけるラ行五段化の通 方言の一般化—語幹末母音・語幹モー ラ数・接辞の観点から—  宮岡 大
	11:40   12:20	A-3	接尾辞「状」の意味・用法について —「ガタ」との比較を中心に—  パーマー バトリック	B-3	公的場面における婉曲表現 —議会議録の「～ふう」に思考動 詞」を例に—  山際 彰	C-3	琉球諸語の形容詞重複形—方言間 に見られる機能の差異と階層の提案—  占部 由子
休憩 (50分)							
司会(補助)		森山 由紀子 (安部 朋世)		金 愛蘭 (三井 はるみ)		吉田 永弘 (青木 博史)	
ホスト		岡田 一祐		中西 太郎		岡田 祥平	
セッション2	13:10   13:50	A-4	疑問形式を用いた非難文について —いわゆる「何を文句を言ってるの」文 についての考察—  岩崎 奈津美	B-4	外来語とその言い換え表現からみた言 葉の受け入れに関する研究—新型コ ロナウイルス関連用語を例に—  林 延修	C-4	古代語におけるコソの係り結びの 意味変化  佐野 恭子
	14:00   14:40	A-5	「さすが」の連体修飾用法のモデル化 について  周 世超	B-5	日本人の読み書き能力1948年調査の 非識字者率における生年の影響  横山 詔一, 前田 忠彦, 高田 智和, 相澤 正夫, 野山 広, 福永 由佳, 朝日 祥之	C-5	トキ節を用いた複文におけるテンス表 現の歴史の変遷—中古から中世末期 資料の比較を通して—  末吉 勇貴
休憩 (20分)							
司会(補助)		森山 由紀子 (櫻井 豪人)		三井 はるみ (金 愛蘭)		青木 博史 (吉田 永弘)	
ホスト		岡田 一祐		中西 太郎		岡田 祥平	
セッション3	15:00   15:40	A-6	日本書紀α群における去声字の分布 に基づく上代日本語のプロソディーの検 討  中澤 光平	B-6	接続表現と段落構造の関わり—接続表 現の使用位置と段落位置の比較から—  尾崎 蒼治	C-6	日本語歴史コーパスを用いた 複数接尾辞ドモの言語変化研究  平塚 雄亮
	15:50   16:30	A-7	『吾妻鏡補』にみるハ行子音について —曉母合口字に注目して—  王 竣磊	B-7	話し言葉における助詞の出現頻度に対 する話題の影響  中俣 尚己	C-7	日本語疑問文の歴史変化 —近世以降を中心に—  衣畑 智秀
休憩 (10分)							
大会式典・会員総会 (Zoom1)							
司会		日高 水穂					
ホスト(補助)		堤 智昭 (竹田 晃子)					
16:40   17:20		大会式典		会長挨拶		日本語学会会長 金水 敏	
		会員総会		学会賞授賞式			
談話室	10:00-17:20	オンライン談話室(Remo)	会場担当: 齊藤 美穂, 平塚 雄亮				
懇親会	17:30-19:00	オンライン懇親会(Remo)	司会: 山本真吾	会場担当: 齊藤 美穂, 竹田 晃子, 堤 智昭, 平塚 雄亮			

〔大会企画運営委員会〕 日高水穂 (委員長) 青木博史 (副委員長) 山本真吾 (副委員長) 安部朋世 江口正 加藤大鶴 金愛蘭 甲田直美 櫻井家人 高田三枝子 竹田晃子 三井はるみ 森山由紀子 吉田永弘 米谷隆史 齊藤美穂 (委員長補佐) 平塚雄亮 (委員長補佐)

〔実行委員会〕 \*加藤大鶴 (実行委員長) \*青木博史 \*\*\*内田宗一 岡田一祐 岡田祥平 加藤祥 \*甲田直美 \*齊藤美穂 \*\*白岩広行  
 \*\*高田智和 \*竹田晃子 \*\*堤智昭 中西太郎 林直樹 \*日高水穂 \*平塚雄亮 \*\*\*宮内佐夜香 八木下孝雄 \*山本真吾  
 (\*大会企画運営委員兼任, \*\*事務局委員兼任, \*\*\*広報委員兼任)

## 5月16日(日)

ワークショップ (Zoom3)		
セッション4	会場担当 三井 はるみ	
	ホスト(補助) 加藤 祥 (岡田 一祐)	
	9:40   11:10  ワークショップ0 日本語の談話研究—新しい研究課題の開拓のために—  野田 尚史 定延 利之 企画担当: 甲田 直美	
休憩 (10分)		
ポスター発表 (Zoom1)		
セッション5	会場担当 櫻井 豪人 (P-1・8) 森山 由紀子・(P-2・9) 吉田 永弘・(P-3・10) 竹田 晃子・(P-4・11) 安部 朋世・(P-5・12) 金 愛蘭・(P-6・13) 山本 真吾・(P-7・P-14) 青木 博史	
	ホスト(補助) 堤 智昭 (岡田 祥平)	
	11:20   12:20	P-1 【招待発表】日本語にとって連濁は何者なのか—容認性判断調査(を・から)考える— 松浦 年男
		P-2 【招待発表】話題に対する知悉度と言語表現の出現傾向の関係 森 篤嗣
		P-3 泣き方の類義表現の分類—動作主の特性に着目して— 宿利 由希子
		P-4 初対面時の会話終結部にある日本語交感発話の特徴に関する考察 肖 潔
		P-5 存在のあり方を表す副詞的表現の日中対照研究—「点々」を例に— 蔡 嘉昱
		P-6 日琉諸語諸方言の電子辞書の構築—沖縄語伊平屋方言の電子辞書の構築を例に— CARLINO SALVATORE, 下地 理則
		P-7 南琉球八重山語宮良方言のアクセント体系に関する初期報告 セリック ケナン, 麻生 玲子, 中澤 光平
	フリータイム (15分)	
	12:35   13:35	P-8 「日本語歴史コーパス 奈良時代編Ⅲ祝詞」の公開 間淵 洋子, 小木曾 智信, 高田 智和
		P-9 『日本語歴史コーパス 江戸時代編Ⅳ随筆・紀行』Ver.0.4(芭蕉の紀行文)の概要と公開 松崎 安子, 小木曾 智信
		P-10 『日本語歴史コーパス 明治・大正編Ⅲ明治初期口語資料』の拡充—『春秋雑誌会話篇』の追加とデータ設計の改訂— 近藤 明日子, 常盤 智子, 小木曾 智信
		P-11 『日本語歴史コーパス 明治・大正編Ⅳ近代小説』の公開 高橋 雄太, 服部 紀子, 小木曾 智信
P-12 「日本語研究・日本語教育文献データベース」に見る日本, 韓国, 台湾における過去20年間の研究動向 八木下 孝雄, 今村 志紀, 高田 智和, 石黒 圭		
P-13 「資料横断的な漢字音・漢語音データベース」の構築と運用可能性 加藤 大鶴, 石山 裕慈, 佐々木 勇, 高田 智和		
P-14 【招待発表】「ん」の字史 矢田 勉		
フリータイム (15分)		
休憩 (10分)		
シンポジウム (Zoom2)		
セッション6	司会 江口 正	
	ホスト(補助) 中西 太郎 (加藤 大鶴)	
	14:00   17:00  シンポジウム フィールドに入る、フィールドを広げる  一般言語学から見た日本語のプロソディー 国立国語研究所 窪蘭 晴夫  日本語条件文の意味論・語用論—九州方言調査から見えてきたこと— 立命館大学 有田 節子  方言と中央語の対照—共通点と相違点— 愛知県立大学 久保蘭 愛  企画担当: 江口 正(司会), 高田 三枝子(コメンテーター)	
談話室	9:40-17:00 オンライン談話室(Remo) 会場担当: 齊藤 美穂, 竹田 晃子, 平塚 雄亮	